

令和4年3月23日	
所 属	文化振興担当
所属長	松長 昌男
電 話	06-6489-6385

先駆的で魅力ある若手アーティストを発信します。
「第1回白髪一雄現代美術賞」受賞者が決定しました！

1 趣旨

尼崎市では、既成概念にとらわれない前衛作品を発信し世界的に評価された本市ゆかりの現代美術家・白髪一雄氏にちなみ、若手アーティストによる先駆的で魅力ある現代美術賞を顕彰します。

この度、第1回白髪一雄現代美術賞の受賞者が下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

この表彰を通じて、現代美術における若手アーティストの発表・創造の機会の創出及び若手アーティストのこれからの活躍の登竜門となる場所として尼崎市を全国に発信していきます。

2 受賞者

林 葵衣（はやし あおい）氏 ※略歴等別紙1のとおり

3 表彰式について

日時：令和4年4月7日（木） 午前10時30分～11時

場所：尼崎市役所 南館2階 市長室

出席者（予定）：被表彰者、市長、副市長、総合政策局長

4 受賞者の決定方法について

公募により募った47名の候補者の中から、有識者等による選考会で受賞候補者を選定いただき、その後、本市において受賞者を決定しました。

5 今後の活動について

市内のアートスペース・あまらぶアトラボ「A-Lab」において、令和4年度中に展覧会を開催します。開催内容については、今後協議を進めていきます。

以 上

林 葵衣 (はやし あおい)



【略歴】

- 1988 京都府出身
- 2011 京都造形芸術大学 情報デザイン学科 映像メディアコース 卒業
- 2013 京都造形芸術大学 修士課程 修了

撮影：守屋友樹

【プロフィール】

音声をはじめとする身体のふるまいに独自の形を与え提示している。展示会場での公開制作やワークショップを行うなど、幅広く活動を展開。

関西を中心に個展、グループ展にて作品を発表。2020年度第4期常設展「画家の痕跡」高松市美術館、2018年「VOCA展」上野の森美術館に参加。

2015年「第63回芦屋市展」吉原賞受賞。

【主な活動歴】

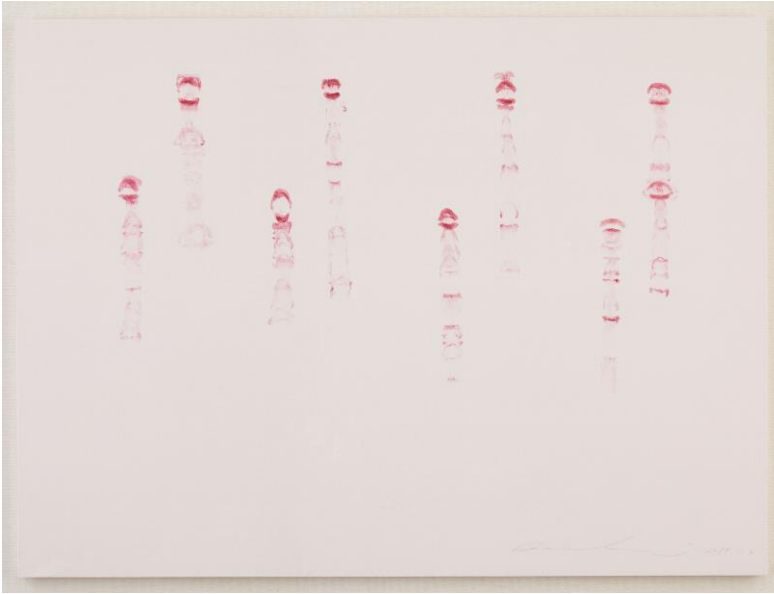
個展

- 2020 「息差しの型取り」 +2 | 大阪
- 「一振りの音」 +2 | 大阪
- 「遊動躰」 Gallery PARC | 京都
- 2019 「対話の時間」 黄金 4422bld | 愛知
- 「詩の復唱」 KUNST ARZT | 京都
- 2018 「しつらえ」 AWOMB | 京都
- 2017 「声の痕跡」 KUNST ARZT | 京都
- 2016 「水の発音」 アートスペース虹 | 京都
- 2014 「Public Score」 つくるビル | 京都
- 2013 「OverLay」 gallery near | 京都
- 2011 「RE」 C.A.P. STUDIO Y3 | 兵庫

グループ展

- 2021 「phono/graph」 京都岡崎 蔦屋書店
- 「文字模似言葉」 ボーダレス・アートミュージアム NO-MA | 滋賀
- 2020年度第4期常設展「画家の痕跡」 高松市美術館
- 2020 「見えない世界 | invisible world」 +1art | 大阪
- 2019 「京都府新鋭選抜展」 京都文化博物館
- 「小さいわたしたち Who awe?」 +1art | 大阪
- 2018 「VOCA展」 上野の森美術館
- 2017 「アート/メディア - 四次元の読書」 国立国際美術館
- 「非在の庭 最終章」 アートスペース虹 | 京都

【代表作品】



《いろは歌》 2019

1303×970mm

キャンバス、口紅



Cut-up of Voice 《Koe》 2020

サイズ可変

キャンバス、口紅



Phonation piece 《internal》 2021

160×80×60mm

ポリエチレン樹脂